

5月16日（木）  
総務文教常任委員会

- 調査件名
- 給食センターの改修について
  - 広野駅周辺開発について

### 給食センターの建設

### 広野駅周辺開発

●新給食センター建設  
建設工事手続きの準備を進めつつ、文部科学省補助金の内示を待っている段階で、内示は近日中の見込みとのことでした。

●仮歩道  
工事期間中、小学生や、ふたば未来学園中高校生が安全に通行できるように、6月中旬完成予定で仮歩道の整備も進めているとのことでした。

●新広野駅舎  
JR水戸支社が行うコンパクト駅舎建設工事は今年の夏ごろに着工する予定とのことでした。

●広野駅交流施設  
町が行う現駅舎の改修は駅を利用する児童生徒が安心して電車を待てる環境、地域の方が利用できる交流施設が利用できる情報収集や避難誘導等の防災機能などを盛り込んで計画を進めているとのことでした。

●駅東側産業団地  
株式会社三光製作所は建設に向けた補助金の申請業務を進めており、順調に進めば、令和6年度内に建設工事に着手するとのことでした。

# 報告

を報告します



完成した仮歩道

●広野駅東住宅団地  
1棟の建設が開始され、年内の入居が見込まれるとのことでした。町と協賛する民間企業がタッグを組み、質の高い地域サービスを行い、地域の魅力向上、移住定住の促進などを図る新しい協議体を設けていくとのことでした。



着工した新広野駅舎（コンパクト駅舎）建設工事

# 委員会

各常任委員会の活動状況

## 産業厚生 広野こども園

## 産業厚生 広野町児童館

●リスク管理・防犯  
マニュアルを整備し、毎月1回の避難訓練を実施しており、広野小学校、広野中学校と連携した引渡し訓練も実施しているとのことでした。

●職員配置  
正職員12人、臨時職員6人の18人体制で年齢別の法的配置人数に加え、担任の休暇や加配が必要な子どもについては、園長をはじめ職員が協力して対応しているとのことでした。

●施設構造  
ガラスは強化ガラスになっており、割れても基本的には飛散しないとのことでした。

●リスク管理・防犯  
マニュアルを整備し、年4回の避難訓練を実施しているとのことでした。

●職員配置  
正職員3人、臨時職員6人の9人体制で、児童厚生員の有資格者は2人で法的にも足りているとのことでした。

●施設構造  
館舎の北側がフェンスで囲われておらず、

●リスク管理・防犯  
マニュアルを整備し、毎月1回の避難訓練を実施しているとのことでした。

●職員配置  
正職員12人、臨時職員6人の18人体制で年齢別の法的配置人数に加え、担任の休暇や加配が必要な子どもについては、園長をはじめ職員が協力して対応しているとのことでした。

●施設構造  
ガラスは強化ガラスになっており、割れても基本的には飛散しないとのことでした。

●開設時間  
放課後児童クラブの小学生だけではなく、0歳から18歳までの子どもが利用できる施設であり、8時半から開館しているとのことでした。

5月17日（金）  
産業厚生常任委員会

- 調査件名
- 所管施設の調査について
    - ・広野こども園
    - ・広野町児童館



園庭に避難する園児（火災避難訓練）



ガラス面が多いこども園



フェンスで囲われていない館舎北側